



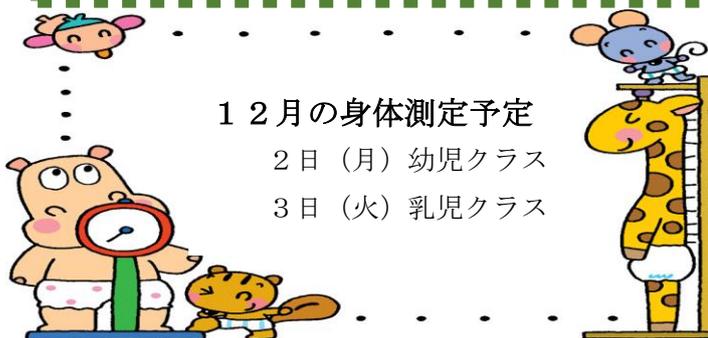
令和6年度
あゆみ保育園
園長 江郷 勝哉
看護師 高瀬 浩子

早いもので、あっという間に師走です。今年一年を振り返ると、お子様の大きな成長を感じるのではないのでしょうか。寒くなり、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の感染症が流行してくる時期です。生活発表会もありますので、元気に参加出来るように、体調を整えていきましょう。

<先月の感染症（10月20日～11月20日）>

伝染性紅斑 乳児 2名 幼児 2名
インフルエンザ A・B 同時感染 乳児 1名
マイコプラズマ 幼児 1名
手足口病 乳児 6名 幼児 1名

*嘔吐・下痢症状で欠席、早退されたお子様が多くいました。



12月の身体測定予定

2日（月）幼児クラス

3日（火）乳児クラス

≪12月17日（火）は歯科検診です≫

<以下の御協力、宜しくお願い致します>

- 1、当日は朝食の後、必ず「歯みがき」をして下さい。
- 2、乳児クラスは、9時より検診が始まりますので、8時45分までに登園して下さい。
- 3、当日はお休みしないようお願いいたします。お休みした場合、後日、各個人で歯科検診に行ってくださいこととなります。
- 4、検診の結果、「治療が必要」と診断された場合は、すみやかに歯科を受診して下さい。

おたよりを紙媒体で欲しい方は、事務所までお越しください。また、おたよりは園のホームページにも掲載しております。

<～武蔵村山市の「病児保育室」

『たんぽぽ』のご紹介～>

「病児保育室」は、『お子様が、病氣中やその回復過程にあり、保育所や小学校などへ通うことができないが、保護者も就労などのため、家庭で保育ができない場合に、一時的にお子さんをお預かりする事業』です。

基本的に保育園の活動は、元気なお子様に合わせています。体調が悪く保育園の活動についていけないような時には、「病児保育室」の利用を検討するのも一つの選択肢です。

<利用対象者>

- 1、武蔵村山市に住民登録がある生後6か月から小学校3年生までのお子さん
- 2、麻疹（はしか）以外の病気で、入院や特別な医療の必要はなく、病気やその病気の回復過程にあるために保育園等の集団生活に戻るには、まだ安静が必要な場合。
- 3、保護者の勤務（冠婚葬祭含む）や病気等のため、病気のお子さんを家庭保育することが困難な場合。

<場所>

武蔵村山病院 病児保育室 「たんぽぽ」

<利用時間>

- 月曜日から金曜日 午前8時から午後6時まで
- 土曜日 午前8時から午後1時まで
(日曜日、祝日、年末年始は利用できません。)

<利用料金>

1日 2,000円（生活保護世帯は免除）

★申し込み方法や必要な書類等の詳細については、武蔵村山市のホームページに載っていますので、ご参考になさって下さい。

<https://www.city.musashimurayama.lg.jp/kosodate/1012425/1003768.html>

